

岩見沢市下水道中期ビジョン

◀ 策定のお知らせ ▶

下水道中期ビジョンとは

下水道事業の目指すべき姿とその実現に向けて、今後平成 22 年度から 31 年度の 10 年間に取り組むべき施策を示したものです。

また、本ビジョンは 5 年ごとに評価し、見直しを行うとともに、それ以外にも社会情勢の大きな変化時には適宜見直しを行い、より効果的で効率的な下水道事業の運営を確実に実行することを目指していきます。

■ 基本理念と基本方針 ■

❖ 下水道事業における基本理念

『地域を支える持続可能な下水道』

基本理念には、今後、維持管理の時代を迎えるにあたり、財政悪化や施設の老朽化などの要因によるさまざまな課題を解決しながら、市民生活や自然環境、地域産業に密接に係わる下水道のサービスを将来にわたって絶えることなく提供していくため、市の下水道事業が目指すべき姿を示しました。

この基本理念の実現に向けて、次の 4 つの視点から下水道における目標と展望、その方向性などを示す基本方針を設定しました。

❖ 下水道事業における基本方針と各施策との関連性

方針① 安全・安心の確保

汚水処理・雨水処理に関する適切な施設の整備と管理の継続により、公衆衛生の向上と浸水被害の軽減を図り、安全・安心を確保します。

- 【施策】 ▶ 雨水幹線を整備し、大雨による浸水の被害を防ぎます
▶ 大規模地震が発生しても、適切な汚水処理ができるようにします
▶ 平成 25 年度までに合流式下水道を改善します

方針② 良好な自然環境の創造

既存の下水道資源を利活用することで、循環型社会の形成に寄与し、良好な自然環境を造ります。

- 【施策】 ▶ 処理場から発生する汚泥の緑農地還元やメタンガスの燃料化など、下水道資源の有効活用を推進します

方針③ 快適で活力ある暮らしの実現

汚水処理整備率・水洗化率の向上、処理水有効利用の促進により、生活環境の向上や社会活動の活性化を図り、快適で活力ある暮らしを実現します。

- 【施策】 ▶ 民間開発などを活用し、汚水処理整備の向上を図ります
▶ 水洗化率の向上を図ります
▶ 処理水を利用した融雪等を推進します

方針④ 開かれた事業運営

持続可能な下水道事業を目指し、事業経営の安定と透明性を確保するなど、開かれた事業運営を行います。

- 【施策】 ▶ 処理場・管きょ施設の長寿命化計画を策定し、処理場・管きょ施設を交換・修理し、安定した下水道サービスの継続を図ります
▶ 民間の技術力や機動力を活用して維持管理費の削減を図ります
▶ 処理施設の合理化などによる維持管理の効率化を検討します

岩見沢市下水道中期ビジョンの詳細な内容は、市ホームページのほか、市役所本庁、北村支所、栗沢支所、有明交流プラザの情報公開コーナーでご覧になれます。

問合せ先 市水道部下水道課下水道事業係